

平成27年度木津川市一般会計 補正予算第1号について（概要）

総務部財政課

平成27年度当初予算は、「骨格予算」として編成したところであるが、市長選挙後初となる第1号補正は、市長3期目のスタート予算として、『木津川市総合計画 後期基本計画』に基づき、これまでの取組を継続して推進するとともに、子育て・教育の充実やまちの資源を活かした観光・地域活性化など、本格的な人口減少時代にあって、更なる魅力あふれるまちづくりを目指して予算編成を行った。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	287億3,400万0,000円
補正額	25億4,291万5,000円（8.8%増）
補正後	312億7,691万5,000円

2 予算の内容

【主な歳入】

◎国庫支出金

公立学校施設整備費国庫負担金

小学校費	5億9,694万8,000円増
中学校費	2億5,830万8,000円

学校施設環境改善交付金 2,876万1,000円増

史跡公有化事業費国庫補助金 864万3,000円増

◎府支出金

省エネ・グリーン化推進地域エコ活動支援事業費府補助金

173万2,000円増

福祉医療費助成事業費府補助金（子育て）

316万9,000円増

◎寄附金

開発関連寄附金 1,053万5,000円

◎繰入金

財政調整基金繰入金	1億	850万8,000円増
公共施設等整備基金繰入金	1億7,	649万7,000円増

◎市債

小学校耐震補強事業債	1億3,	570万円増
城山台小学校建設事業債	8億5,	690万円
木津中学校改築事業債	2億9,	610万円

【主な歳出】

◎子育て支援・教育環境の整備

福祉医療費（子育て）助成事業費	2,	810万1,000円増
スクールカウンセラー設置		160万円
「もうすぐ1年生」体験入学推進事業	96万9,	000円
ホップアップ学習	67万5,	000円
恭仁小学校耐震改修事業	1億3,	245万円増
小中学校図書室エアコン設置（事務局費施設管理事業費）		941万8,000円

城山台小学校校舎等取得事業	14億8,	260万9,000円
木津中学校校舎・屋体取得事業	5億5,	440万8,000円
中学校環境整備事業	1,	091万円増

◎学研都市の発展充実など活力ある木津川市づくり

当尾の郷会館整備事業（社会教育総務費施設管理事業費）	5,	040万円
史跡神雄寺跡公有化事業（史跡等買上事業費）	4,	090万1,000円

◎いのちと健康を守る取組、安全・安心事業

骨髄ドナー助成事業（献血推進事業費）	14万	円
総合がん検診事業費	159万3,	000円増
非常用電灯（ソーラーライト）設置（災害対策事業費）	173万2,	000円増
防犯カメラ設置（防犯事業費）	1,	395万3,000円
通学路カラー舗装整備（安全対策事業費）	540万	円

◎水・緑・空気を守るため、環境問題等課題の解決

木津中央地区新墓地整備（墓地管理事業費）	1億2,	809万7,000円
----------------------	------	------------

◎公共施設の適切なマネジメントの推進

中央体育館改修事業（体育施設管理事業費）	901万3,	000円
----------------------	--------	------

科		項		目		
所	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 記 載 例 </div>					
事						
市総合計 (基本計 の位置付け)						
事業期間	新規・継続					
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前						
補正額						
補正後						
補正予算額の主な内訳	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に補正後の予算額を記載していますが、予算の用途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載しています。 </div>					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (本年度の特徴等を記しているものではありません。) </div>					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
所 管	市長公室 人事秘書課					
事 業	37	職員労務管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	7章3【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	35,792				1,865	33,927
補正額	1,233					1,233
補正後	37,025				1,865	35,160
補正予算額の主な内訳	社会保険料:141千円増(4,107千円)、臨時職員賃金:884千円増(24,648千円)、インターン学生受入謝礼:180千円皆増、普通旅費:8千円皆増、申請書作成等委託料:20千円皆増 中国からの学生(インターンシップ)を受け入れ、海外の目線で、市の魅力を広く東南アジアに発信し、市の観光振興を一層図るため、所要の補正を行う。(受入期間:H27.7~H27.9)					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	臨時職員の雇用及び職員の健康管理のための健康診断等を実施する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
所 管	総務部 総務課					
事 業	85	庁舎管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	117,471				700	116,771
補 正 額	4,195					4,195
補 正 後	121,666				700	120,966
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	修繕料:3,980千円増(12,534千円)、鑑定手数料:215千円皆増 雑用水の加圧給水ポンプが故障したため、緊急に修理したことから、当初予定をしていた自動制御装置の修繕等のための予算措置を行う。 庁舎周辺整備事業として、庁舎周辺用地取得に向けた鑑定を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	来庁者の利便性や安全性を確保するとともに、庁舎における快適な執務環境を維持し、円滑な事務の執行を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	環境に優しい庁舎という方針の基、組織全体で経費削減、省エネに取り組む。					

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費
所 管	市長公室 学研企画課					
事 業	101	企画事務事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章2 【まちづくりへの参画と協働の創造】 市民と行政のパートナーシップの推進					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,097					1,097
補 正 額	4,500				4,500	
補 正 後	5,597				4,500	1,097
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	コミュニティ事業補助金:4,500千円皆増 財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、自治会の備品整備を図る。 (相楽台地域自治会連合会:パソコン他備品の整備 2,300千円、瓶原まちづくり協議会:印刷機他備品の整備 2,200千円)					
主 な 特 定 財 源	コミュニティ助成事業助成金:4,500千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	重要施策の調査、研究及び企画立案などを行う。					
市 民 参 加 の 状 況	行政運営における透明性の向上と市民等に対する説明責任を果たし、市民参加型の公平公正で開かれた市政の実現を目指す。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	諸費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	3127	防犯事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	379					379
補 正 額	14,333			11,900		2,433
補 正 後	14,712			11,900		2,812
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	【防犯カメラの設置】 光熱水費:681千円皆増、防犯カメラ設置工事費:4,200千円皆増、防犯カメラ購入費:9,072千円皆増 市内14か所(同志社国際学院初等部含む)の小学校区の通学路に概ね3か所ずつ防犯カメラを設置することにより、児童の安全確保を図る。 除草委託料:380千円皆増					
主 な 特 定 財 源	防犯設備整備事業債:11,900千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	防犯活動を実施していくことで、防犯意識が高まり、犯罪被害を減少させる。					
市 民 参 加 の 状 況	木津川市は防犯意識の高い地域であることを周知する。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	諸費
所 管	総務部 総務課					
事 業	3343	自治振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章2 【まちづくりへの参画と協働の創造】 市民と行政のパートナーシップの推進					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	30,599					30,599
補 正 額	10,536					10,536
補 正 後	41,135					41,135
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	建築確認申請手数料:38千円皆増、設計委託料:10,498千円皆増 コミュニティ活動の拠点として、(仮称)梅美台4・5・6丁目集会所を整備する。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	市民が地域活動に積極的にに関わり、自ら地域の多様化、複雑化、高度化する地域課題を解決し、地域に愛着を持って暮らせるまちづくりに取り組むために支援を行う。					
市 民 参 加 の 状 況	地域住民の自治活動の円滑な推進に資することを目的として、市内に行政地域を設定し、地域長・副地域長を委嘱し、地元地域との連携を図る。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	福祉医療費
所 管	保健福祉部 国保医療課					
事 業	641	福祉医療費(子育て)助成事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	266,873		76,451			190,422
補正額	28,101		3,169			24,932
補正後	294,974		79,620			215,354
補正予算額の 主な内訳	通信運搬費:1,750千円増(2,125千円)、審査支払手数料:454千円増(8,374千円)、発送業務等委託料:3,216千円皆増、福祉医療費(子育て分):22,681千円増(281,161千円) 現行の子育て支援医療費制度の助成対象者を、9月診療分から、中学校卒業までに拡充することにより、子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。					
主な特定財源	福祉医療費助成事業費府補助金(子育て):3,169千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	乳幼児及び児童の健康の保持と保健の向上のため、医療費の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健衛生総務費
所 管	保健福祉部 健康推進課					
事 業	1297	献血推進事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	200					200
補正額	140		70			70
補正後	340		70			270
補正予算額の 主な内訳	骨髄ドナー助成費:140千円皆増 京都府制度を活用し、骨髄・末梢血幹細胞の提供者に対し、通院、入院など提供に要する日数に応じて助成する。(1日あたり2万円、限度額14万円)					
主な特定財源	骨髄ドナー助成事業費府補助金:70千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	医療現場での輸血用血液の不足解消のため市民の協力を得る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
所 管	保健福祉部 健康推進課					
事 業	1317	総合がん検診事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	124,409	7,092	582		2,971	113,764
補 正 額	1,593	△5,289				6,882
補 正 後	126,002	1,803	582		2,971	120,646
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	通信運搬費:230千円増(6,312千円)、住民がん検診委託料:905千円増(112,712千円)、発送業務等委託料:397千円増(5,858千円)、がん検診助成費:61千円増(197千円) 国の制度改正を受け、今年度に一定の年齢に達する子宮頸がん(25・30・35・40歳)及び乳がん(45・50・55・60歳)検診未受診者を対象者に加え、無料クーポン券の配布等を行い、がん検診受診を促進するため、所要の改正を行う。					
主 な 特 定 財 源	がん検診推進事業費国庫補助金:△1,101千円、働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業費国庫補助金:△4,651千円、新たなステージに入ったがん検診総合支援事業費国庫補助金:463千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	がんの早期発見、早期治療によりがん死亡の減少に結びつくよう検診を実施する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	環境衛生費
所 管	生活環境部 まち美化推進課					
事 業	1381	墓地管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前						
補 正 額	128,992				128,097	895
補 正 後	128,992				128,097	895
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	事業費支弁需用費:200千円皆増、敷地造成等整備工事費:125,000千円皆増、管理地除草工事費:895千円皆増、庁用備品購入費:2,577千円皆増、水道加入分担金:320千円皆増 木津中央地区内新墓地の整備に向け、造成工事に着手するとともに、墓地管理システムの構築や周辺環境整備を行うため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	公共施設等整備基金繰入金:128,097千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	墓地の管理など					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
所 管	生活環境部 観光商工課					
事 業	1705	観光振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	1章2【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】歴史・文化・伝統を背景とした地域文化創造活動の促進					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	27,789					27,789
補 正 額	288					288
補 正 後	28,077					28,077
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	消耗品費:50千円増(135千円)、印刷製本費:238千円増(283千円) 平成27年9月に開催される宇治茶の産地を巡るサイクリングイベントにおいて、参加者への木津川市スイーツの配布など「おもてなし」を行う。 また、市の魅力を全国に発信しPRを行うための啓発グッズ(ビニール袋)を作成する。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	来訪者へのサービス、観光トイレの管理、観光協会等とおした事業の実施により観光の振興を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	1773	道路新設改良事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	5章1【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】道路交通ネットワークの整備・充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前						
補 正 額	9,365					9,365
補 正 後	9,365					9,365
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	【通学路整備工事(木津町西垣外地内)】 鑑定手数料:157千円皆増、測量委託料:300千円皆増、道路改良工事費:850千円皆増、土地購入費:2,346千円皆増 【やすらぎ回廊線整備工事(山城町北河原地内)】 道路新設改良工事費:4,700千円皆増 普通旅費:112千円皆増、消耗品費:450千円皆増、印刷製本費:450千円皆増					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	市内道路の排水対策、舗装改良等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3432	市道2-15号線道路改良事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	5章1【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】道路交通ネットワークの整備・充実					
事業期間	平成19年度～平成30年度			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前						
補正額	2,700					2,700
補正後	2,700					2,700
補正予算額の 主な内訳	設計委託料:2,700千円皆増 道路の整備計画変更に伴う、修正設計委託を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	狭隘な道路の拡幅や市道法面の危険箇所の整備を行うことにより、災害時の緊急避難路の確保を行い、市内道路ネットワークの形成を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	橋りょう維持費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3436	橋りょう点検修繕事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事業期間	平成26年度から			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	56,100	19,690		5,800		30,610
補正額	1,750					1,750
補正後	57,850	19,690		5,800		32,360
補正予算額の 主な内訳	橋りょう点検修繕調査委託料:1,750千円増(44,850千円) 国の法改正に伴う点検方法の見直しや府内における点検基準の統一化を図ることなどにより、京都府において一括発注を行うこととされたことから、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	平成25年度に策定した橋りょう長寿命化修繕計画に基づき橋りょうの補修等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1941	災害対策事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	27,386		8,660	1,500		17,226
補 正 額	2,532		1,732		800	
補 正 後	29,918		10,392	1,500	800	17,226
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	【非常用電灯(ソーラーライト)設置】非常用電灯設置工事費:1,732千円増(10,392千円) 避難施設となっている棚倉小学校にソーラーライトを設置する。 【コミュニティ助成】コミュニティ事業補助金:800千円皆増 財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、自治会の備品整備を図る。(木津町区防災会:エン ジン発電機等防災備品の整備)					
主 な 特 定 財 源	省エネ・グリーン化推進地域エコ活動支援事業費補助金:1,732千円、コミュニティ助成事業助成金:800千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	災害時に備え、防災倉庫等の配備を進める。また、自主防災組織の育成と充実を図る。					
市 民 参 加 の 状 況	自主防災組織の育成に努める。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	1989	育英資金交付事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	4,200				4,200	
補 正 額	660				660	
補 正 後	4,860				4,860	
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	育英資金交付金:660千円増(4,860千円) 当初の見込みよりも、申請件数が大幅に増加(140名→162名)したため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	育英資金交付基金繰入金:660千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	経済的な面で高等学校等へ就学しやすい環境をつくる。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2017	安全対策事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補正前	10,575					10,575
補正額	5,822					5,822
補正後	16,397					16,397
補正予算額の 主な内訳	<p>【熱中症対策】消耗品費:422千円増(1,590千円) 熱中症予防のため、熱中症対策応急キットを購入する。(小学校13校、中学校5校、幼稚園3園)</p> <p>【通学路安全対策】通学路安全対策工事費:5,400千円皆増 小学校周辺の通学路で、歩道が未整備で通行車両が多く危険な箇所、安全対策のため、カラーライン舗装を行う。(木津小、相楽小、加茂小、恭仁小、南加茂台小、棚倉小)</p>					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	登下校時及び在校時における児童・生徒の安全確保を図る。平成25年度より遠距離通学費補助金制度を開始した。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2549	学校教育事務事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補正前	43,980					43,980
補正額	2,589					2,589
補正後	46,569					46,569
補正予算額の 主な内訳	<p>社会保険料:377千円増(6,042千円)、臨時職員賃金:2,212千円増(37,217千円) 小学校5、6年生の更なる英語教育の充実を図るとともに、小学校低学年からの外国語活動を促進するため、英語指導講師を2名増員する。</p>					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	学校教育全般に係る庶務、特別支援教育支援員・学校図書館補助員・小学校英語指導講師の雇用等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課			教育施設整備室		
事 業	3561	施設管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間	平成25年度から			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	21,068				10,000	11,068
補正額	9,418					9,418
補正後	30,486				10,000	20,486
補正予算額の 主な内訳	設計委託料:9,418千円増(24,952千円) エアコン未設置の小中学校図書室(小学校9校、中学校3校)へのエアコン設置に向け、設計委託を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	教育施設整備室で所管する庶務等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3635	スクールカウンセラー設置事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間	平成27年度から			新規・継続		新規
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前						
補正額	1,600					1,600
補正後	1,600					1,600
補正予算額の 主な内訳	カウンセラー等謝礼:1,600千円皆増 悩みをもつ児童の不安を和らげ、充実した学校生活を送れるよう、5週間に1回、専門知識を持った臨床心理士を配置するため、所要の補正を行う。(木津小、相楽小、城山台小、加茂小、恭仁小、南加茂台小、上粕小、棚倉小) ※その他の小中学校(市内全中学校、梅美台小、州見台小、木津川台小、高の原小、相楽台小)には、府費により配置済み。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	児童のほか、保護者及び教職員を対象に、不登校や人間関係に対する相談や心のケアなどを行うため、スクールカウンセラーの配置を行う。従来の府費による支援に加え、市費により体制の充実を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課		教育施設整備室			
事 業	2033	施設管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,048,155	192,158		512,500	287,460	56,037
補 正 額	1,667,049	625,709		1,033,000		8,340
補 正 後	2,715,204	817,867		1,545,500	287,460	64,377
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【恭仁小耐震補強工事】 工事監理委託料:792千円増(13,758千円)、耐震補強工事費:131,658千円増(201,690千円)</p> <p>【市立3小学校洋式トイレ設置工事】校舎等改修工事費:14,400千円皆増 洋式トイレの設置数が少なく、かつ割合の低い3校(高の原小、木津川台小、上狛小)のトイレの洋式化を進める。</p> <p>【棚倉小改築工事】校舎改築工事費:37,590千円増(664,090千円)</p> <p>【城山台小校舎等取得事業】関連公共公益施設整備費立替金償還金:1,482,609千円皆増</p>					
主 な 特 定 財 源	公立学校施設整備費国庫負担金:596,948千円、学校施設環境改善交付金:28,761千円、小学校耐震補強事業債:135,700千円、小学校校舎改築事業債:27,500千円、小学校改修事業債:12,900千円、城山台小学校建設事業債:856,900千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	小学校教育施設の修繕、改修及び建設等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2077	上狛小学校管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	10,596					10,596
補 正 額	313					313
補 正 後	10,909					10,909
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>学校備品購入費:313千円増(780千円)</p> <p>特別支援学級を新たに1学級開設するのに伴い、所要の補正を行う。</p>					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	小学校の管理運営					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3589	ホップアップ学習事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間	平成26年度から		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	1,065					1,065
補正額	675					675
補正後	1,740					1,740
補正予算額の 主な内訳	講師謝礼:675千円増(1,740千円) 低学年からの基礎学力の充実を図るため、補充学習の対象を小学校3、4年生へ拡充する。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	小学校5年生及び6年生を対象に、学力実態を踏まえ保護者の同意が得られた児童を抽出し、個別指導等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課 教育施設整備室					
事 業	2157	施設管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	18,818				10,240	8,578
補正額	565,318	258,308		300,400		6,610
補正後	584,136	258,308		300,400	10,240	15,188
補正予算額の 主な内訳	【中学校環境整備事業】 校舎等改修工事費:10,910千円増(13,910千円) ※木津第二中学校洋式トイレ設置工事:4,800千円、泉川中学校浄化槽配電盤等改修工事:6,110千円 【木津中学校校舎・屋体取得事業】 関連公共公益施設整備費立替金償還金:554,408千円皆増					
主な特定財源	公立学校施設整備費国庫負担金:258,308千円、木津中学校改築事業債:296,100千円、中学校改修事業債:4,300千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	中学校教育施設の修繕、改修及び建設等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	3627	施設管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章3【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	13,037					13,037
補正額	50,400				48,400	2,000
補正後	63,437				48,400	15,037
補正予算額の 主な内訳	【当尾の郷会館整備事業】 工事監理委託料:3,000千円皆増、当尾の郷会館整備改修工事費:45,400千円皆増、施設用備品購入費:2,000千円皆増 当尾の郷会館の利活用を図るため、建築基準法や京都府福祉のまちづくり条例など関係法令に基づく施設整備及び備品の購入を行う。					
主な特定財源	公共施設等整備基金繰入金:48,400千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	生涯学習の充実と施設環境の整備を図るため、社会教育施設の管理等を行う。					
市民参加の 状況	施設環境の整備を図ることにより、利用者増につながる。					
将来にわたる 効果等	施設の維持管理・改修を行うことにより、施設の安全面を確保することができる。					

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
所 管	教育部 社会教育課 文化財保護室					
事 業	2613	文化財公開管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	1章1【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】歴史・文化の保全・活用					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	19,773					19,773
補正額	1,085					1,085
補正後	20,858					20,858
補正予算額の 主な内訳	設計委託料:1,085千円皆増 史跡椿井大塚山古墳北西隅部で石垣崩落の危険性があるため、安全対策工事に向けて、設計委託を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	公有化した史跡の管理や公開を行う。					
市民参加の 状況						
将来にわたる 効果等						

平成27年度一般会計補正予算第1号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
所 管	教育部 社会教育課			文化財保護室		
事 業	2637	史跡等買上事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	1章1【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】歴史・文化の保全・活用					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	73,879	57,712	7,214			8,953
補正額	13,557	8,643	△2,922			7,836
補正後	87,436	66,355	4,292			16,789
補正予算額の 主な内訳	【史跡恭仁宮跡公有化事業】 分筆測量図等作成委託料:443千円皆増、土地家屋鑑定委託料:1,431千円増(3,100千円)、史跡指定地購入費:△24,218千円減(4,924千円)、移転補償料:△5,000千円減(38,000千円) 【史跡神雄寺跡公有化事業】 分筆測量図等作成委託料:881千円皆増、史跡指定地購入費:40,020千円皆増					
主な特定財源	史跡公有化事業費国庫補助金:8,643千円、史跡公有化事業費府補助金:△2,922千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	史跡指定地の保全及び活用を目的として公有化を進める。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	保健体育費	目	体育施設費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	2477	体育施設管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章3【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	59,545				28,097	31,448
補正額	9,013			4,500		4,513
補正後	68,558			4,500	28,097	35,961
補正予算額の 主な内訳	【中央体育館空調設備改修事業】 体育館設備改修工事費:6,966千円皆増 【中央体育館事務室内装改修事業】 社会体育施設等改修工事費:2,047千円皆増					
主な特定財源	体育施設改修事業債:4,500千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	社会体育施設の管理、修繕、改修等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						